

京都文教大学・京都文教短期大学
学生相談室

〒611-0041

京都府宇治市榎島町千足 80

TEL : 0774-25-2843

FAX : 0774-25-2944

http://www.kbu.ac.jp/kbu/gakusou/

学生相談室だより

大学生活の中で、さまざまな出会いがあると思います。その一つが人と人の出会い。人と人が出会うと、そこには関係が生まれます。人間関係で素晴らしい経験をする事ができる一方、ときには悩み苦しむこともあるかもしれません。いろんな経験が、大学生活を豊かに充実させてくれるのではないかと思います。しかしいつの間にか、人間関係の中に力関係・支配関係が生じてしまっていることもあるかもしれません。今回は、意外に身近にみられるDVについて、大学生にみられる**デートDV**についてお届けします。



どんな人間関係で起こるの？

ドメスティックバイオレンス(DV)とは…
親しいパートナーとのあいだの支配／被支配関係、主体性の侵害・暴力などをいいます。

デートDVとは…

特に恋愛関係における二者のあいだ(別れた恋人も含む)の支配／被支配関係・主体性の侵害・暴力などをいいます。親密な人間関係は気心が知れて居心地のいい面もありますが、距離が近いぶんだけ悩みが生じやすかったり、また、二人の関係で起こることは**他の人からは見えにくく**、そのため周囲の人に理解してもらいにくいこともあります。DVとはそれが起こる割合から、親密な関係にある**男性から女性**に対する暴力をさすことが多いですが、**家族のメンバー間、女性から男性、同性関係の間**でも起こりえるものです。

DVってなに？

- 1. 身体的暴力**：物を投げる、髪の毛を掴む、たたく、蹴るなど。
- 2. 精神的暴力**：汚い言葉を言う(ばか、ブス、デブ、汚いなど)。人格を否定する。無視する。嫌がらせ。ストーキング。頻繁の電話。過剰な嫉妬。「別れたら死ぬ」と脅すなど。
- 3. 社会的暴力**：携帯電話の履歴をチェックする。行動・服装などの制限・強制。交際範囲の制限。
- 4. 性的暴力**：体調や気持ちに配慮せず性交渉を強要する。避妊に協力しない。交渉時に痛めつけたり侮辱したりする行為。
- 5. 経済的暴力**：デートで常におごらせる。お金を貢がせる。「お金を貸して」と言って返さない。こうしたことが様々な場面でおこり、知らず知らずの間に行動や思考を**コントロール**していく／されていくようです。



どうしてその関係に留まるの？

復讐への恐怖、嫌なことにNOと言えない、相手が変わることへの期待、愛情や未練、一人になる怖さ、「自分が悪い」と思っている…など様々な気持ちが絡まっているので、**簡単には離れられないのが現実**でそこがDVを受けている人が苦しんでいるところでもあるのです。また、日々追い詰められる状況下にいると、相手を怒らせないように振る舞うことを生き延びる術として学んでいくことがみられるそうです。

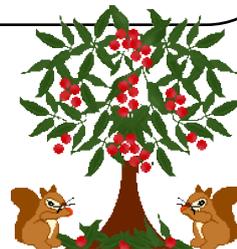
恋愛について

「恋愛ってこうでなくちゃいけない」という考えをもし持っていたら…自分自身を縛ってしまい、自由になれなかったり、相手を非難してしまうことにもなりかねず、関係性を深めていく上で逆効果になってしまいます。

**どのように相手と関わっていくか、
どのような人間として成長していくか、
が問われる「場」**かもしれません。自分の気持ちと相手の気持ちを大切にしながら、恋愛や友だち関係を築いていってみてください。

もし知り合いがDVの被害を受けていたら…

まずは話をよく聞いてあげましょう。その際に、アドバイスをしたい気持ちを抑えて彼女／彼の気持ちや意見を聞いてあげてください。そして彼女／彼の意見を尊重してください。大切なのは決断を急ぐことなく、彼女／彼の**身の安全を守る**こと。相談機関(学生相談室・健康管理センター・学生課など)を教えてあげてください。そして「あなたは悪くない」というメッセージを伝えてください。



もしかして自分のことかも…と思ったら、ぜひ**学生相談室**へご相談ください。

